「事業報告書」は決まった様式はありません。各法人は独自に作成することが出来ます。この記載例は最低限必要と思われる報告項目を記載したものです。

様式例・記載例（法第28条第1項関係）

前事業年度期間自至年月日を記載する

**○○年度事業報告書**

○○年〇月〇日から○○年〇月〇日まで

特定非営利活動法人〇〇〇〇〇

**１　事業の成果**

　　○○年度における当法人の活動は、…

活動計算書に記載した個々の事業費の額と一致する

行なった事業内容を具体的に記入する

**２　事業の実施に関する事項**

**(1)特定非営利活動に係る事業**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 定款の  事業名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従業員  の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 支出額  （千円） |
| ○○○に関する普及啓発事業 | ○○○に関する活動を広く普及啓発するための講座イベントを開催し、また、関係者が参加する交流会を開催した。 | ○○年  〇月〇日 | 會津稽古堂 | ○○人 | 市民○○人 | 550 |
| △△△の情報提供・情報発信に関する事業 | △△△についての情報を広く提供するため、情報誌の発行（隔月）とホームページにより情報発信を行った。 | 情報誌  （隔月）  ホームページ（通年） | 事務所 | 〇人 | 不特定多数  の市民 | 800 |
| □□□の相談支援に関する事業 | □□□の××に関する相談窓口を設置し、相談業務を行った | 通年（年末年始期間は除く） | 事務所 | 〇人 | 相談を必要とする市民〇〇人 | 300 |

**(2)その他の事業**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 定款の  事業名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従業員  の人数 | 従事者  の人数 | 支出額  （千円） |
| □□□の販売事業 | ☆☆☆が作成した××をイベント開催等の場で販売した  実施しなかった場合は「実施しなかった」旨の記載で可 | ○○年  〇月〇日 | 会津若松市文化センター | ○○人  活動計算書に記載した事業費の額と一致する | 市民○○人 | 550 |

その他の事業を行う場合のみ記載する

特定非営利活動に係る事業の事業内容と、その他の事業の事業内容とは、相違点を明らかにして記載する

（備考）

１　２は(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載

する。

２　２の(2)には定款上、「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の

　事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。